

4.22 (土) 入園無料

さくら

う
展

くさくらそうが
保全の未来

2017年

4.15 (土) - 4.23 (日)



国立科学博物館 筑波実験植物園

開園時間 9:00~16:30(入園は16:00まで) / 会期中休園なし

- 〈会場〉 〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1
TEL 029-851-5159 FAX 029-853-8998 <http://www.tbg.kahaku.go.jp/>
- 〈入園料〉 一般 310 円 (20 名以上の団体料金: 210 円) 高校生以下・65 歳以上は無料
障害者手帳をお持ちの方及びその介護者 1 名 無料
- 〈主催〉 国立科学博物館筑波実験植物園
筑波大学つくば機能植物イノベーション研究センター
- 〈協力〉 筑波大学大学院生命環境科学研究科育種学分野
筑波大学さくらそう里親の会 NPO 法人つくばアーバンガーデニング
神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センター
青森県立名久井農業高等学校 群馬県立勢多農林高等学校
清見町まちづくり協議会



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

さくらそう展

～さくらそうがつなぐ保全の未来～

サクラソウは、日本各地に自生し、春を告げる花として古くから親しまれてきました。しかし現在では、野生の自生地が減少し絶滅の危機に瀕しています。かつてのような自生地を復活させるために行われている、各地の行政や高等学校、市民団体による様々な保全活動を、大学などで行われている最新の研究成果とともにご紹介します。また、野生種から作出された150種類以上の園芸品種を、江戸時代から続く伝統園芸の雰囲気でご覧いただけます。



自生地での保全研究活動
(青森県立名久井農業高校)



自生地での保全研究活動
(群馬県立勢多農林高校)



岐阜県清見町由来のサクラソウ探索の様子
(清見町まちづくり協議会)

関連イベント

さくらそう展シンポジウム

日時：4月16日(日) 13:30～15:30 / 予約不要
※参加者多数の場合、立ち見になることがあります
場所：研修展示館3階セミナー室

タイムスケジュール

- 13:30～14:30 基調講演 サクラソウをめぐる共生
／鷺谷いづみ(中央大学)
- 14:30～14:50 保全活動紹介／青森県立名久井農業高校
- 14:50～15:10 保全活動紹介／群馬県立勢多農林高校
- 15:10～15:30 パネルディスカッション
／座長：大澤良(筑波大学)

展示案内

サクラソウの研究者が、わかりやすくご案内します

- 4月15日(土) / 大澤良(筑波大学)
- 4月23日(日) / 水田大輝(元筑波大学)

時間：各日とも11:00～12:00 / 予約不要
場所：11:00に教育棟にお集まり下さい

おすすめ

園芸品種展示

国内屈指の筑波大学コレクションから、150品種以上を展示します。毎年恒例のさくらそう人気投票も実施します。



伝統的な鑑賞方法の桜草花壇

さくらそう販売

※なくなり次第終了いたします

日時：会期中毎日 9:30～16:00
栽培カレンダー付き

アクセス情報

□自動車

常磐自動車道 桜土浦 I.C. から北(筑波山方面)へ8Km 無料駐車場120台

□電車・バス

つくばエクスプレス「つくば」駅より関東鉄道バス
テクノパーク大穂行き「筑波実験植物園前」下車徒歩2分または
筑波大学循環(左回り)「天久保2丁目」下車徒歩8分

植物多様性を知る・守る・伝える
筑波実験植物園
Tsukuba Botanical Garden

